



中耳サージセンターのご紹介



撮影：脳神経外科医師 大原 茂幹

新型コロナウイルス感染症により、生活様式や社会構造が大きく変わろうとしています。『新たな日常』に対応した医療提供体制の再構築が急務となっています。病院と診療所の機能分化・連携の推進を図ることが益々重要となってきました。私事で恐縮ですが、副院長を拝命して5年となり、還暦も過ぎました。今も現役の消化器外科医として、肝・胆・膵の悪性腫瘍に対する手術を行っています。最近、『葉切除・区域切除』などの高難度腹腔鏡下肝切除術に対する、術式の定型化、技術向上に取り組んでいます。また、臨床研修プログラム責任者として、研修管理室長を兼任しています。名鉄病院は基幹型臨床研修病院であり、NPO法人卒後臨床研修評価機構において、『認定(2020年2月1日より4年)』の評価を頂いています。現在1年次、2年次合わせて13名の研修医が、病院の内外で研修に励んでいます。診療所の先生方には、日頃から地域医療の協力施設として研修医が大変お世話になっています。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。また、2018年4月より新専門医制度が始まりました。名鉄病院には専門医を目指す専攻医が日々忙しく働いています。名古屋第一赤十字病院、名古屋医療センターなどからも、内科、外科の専攻医が数ヶ月単位で研修に来ています。病院の枠を超えた若手同士の交流が、お互いに良い刺激となっている様です。将来を担う若い医師を育成していくことも、病院の重要な使命であると考えています。今後ともご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。



名鉄病院
副院長

小林裕幸





はじめに

名鉄病院耳鼻咽喉科内に新たに中耳サージセンターを設置させて頂きました。中耳サージセンターは、耳に病気をお持ちの患者さんに手術を通して聞こえを改善し、病巣の除去や耳だれ(耳漏)等の症状を軽快させる根治的治療を提供致します。耳の構造は外耳、中耳、内耳に分類されます。このうち、外耳および中耳の伝音系疾患を取り扱います。伝音系疾患として、急性の病気である急性外耳炎や急性中耳炎は薬剤等の保存的治療で完治は可能ですが、主に慢性疾患では手術加療が必要となる病気が多くあります。当センターでは、最新の手術機器(ナビゲーション、4kビデオ内視鏡、炭酸ガスレーザー、顔面神経刺激装置等)を常備しており、高度で安全な手術的治療を提供致します。また、当センター長(植田)は、過去数千例の中耳疾患の患者さんを手術し、全国で150人しか認定されていない学会認定の耳科手術暫定指導医となっており、各個人に最適な治療法を提案し実践しております。耳の疾患でお悩みの方は是非ご相談ください。



当センターで診療する主な疾患

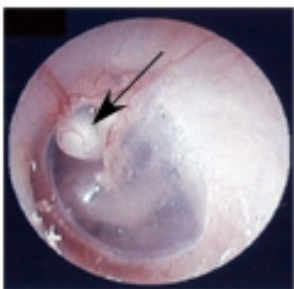
①鼓膜穿孔(外傷性、慢性穿孔性中耳炎)

鼓膜に穴があいている病変(鼓膜穿孔)は、急性のものであれば自然閉鎖が期待できますが、慢性穿孔や耳漏を繰り返している例については閉鎖を期待できません。その場合には、鼓膜を閉鎖する手術(鼓膜穿孔閉鎖術、鼓膜形成術、鼓室形成術)をお勧めしています。

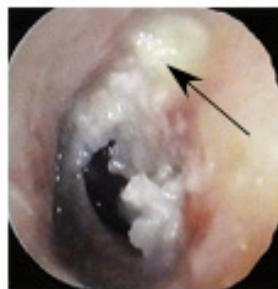
②真珠腫性中耳炎、先天性真珠腫

真珠腫とは、鼓膜上の皮膚の組織(上皮)が中耳内に入り込み、異常に増殖して感染し、骨破壊を来す可能性のある疾患です。成因により、先天性(生前より上皮が中耳に迷入)と後天性(鼓膜が内陥あるいは鼓膜穿孔縁より上皮が中耳に侵入)に分かれます。放置すれば、近接する構造物(耳小骨、内耳、顔面神経、脳等)に進展し、障害(めまい、難聴、耳鳴、顔面麻痺、味覚障害、髄膜炎等)を生じる可能性があるため、手術は必須です。手術は、鼓室形成術となり進展状態により二期手術(1年間隔で2回手術)が必要となる場合もあります。

真珠腫



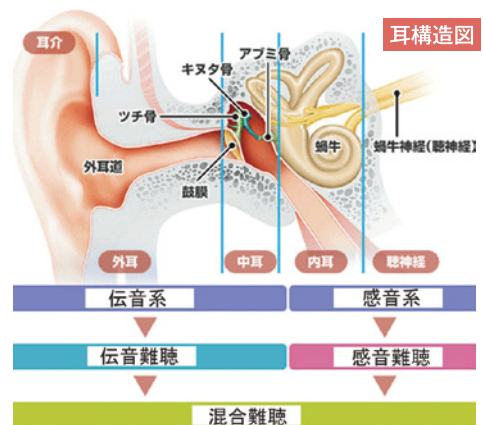
先天性



後天性

③耳硬化症

内耳を形成する骨(骨迷路)は、生後ほとんど新陳代謝をせず安定していますが、この疾患では特にアブミ骨周辺の骨迷路に新たに骨が新生する病態を生じ、アブミ骨を固着させます。そのため、低音域を中心の伝音難聴を生じます。根本的治療はありませんが、多くの場合アブミ骨を人工アブミ骨に置換する手術(アブミ骨手術)で劇的に聴力改善を図ることができます。この疾患は、難聴・耳鳴以外に症状がなく、鼓膜も正常ですので見逃されやすく注意が必要です。低音域での難聴にお困りの方は一度検査を受けられることをお勧めします。





—— 鼓膜穿孔の診断と治療 ——

鼓膜穿孔を来す病態としては、外傷が起因のものとして慢性穿孔性中耳炎があります。外傷性鼓膜穿孔の主な原因としては、耳かきによる損傷とけんか等で耳を殴られた場合の損傷があります。外傷性は多くの場合、自然治癒が期待できるため数ヶ月は経過を見ます。数ヶ月たっても閉鎖傾向が見られない場合は手術を考慮します。一方慢性穿孔性中耳炎は、急性中耳炎を繰り返すことにより自然な鼓膜穿孔閉鎖が不能となり鼓膜穿孔が残存している状態です。この場合は、鼓膜穿孔の自然治癒が期待できず、手術が必要となります。

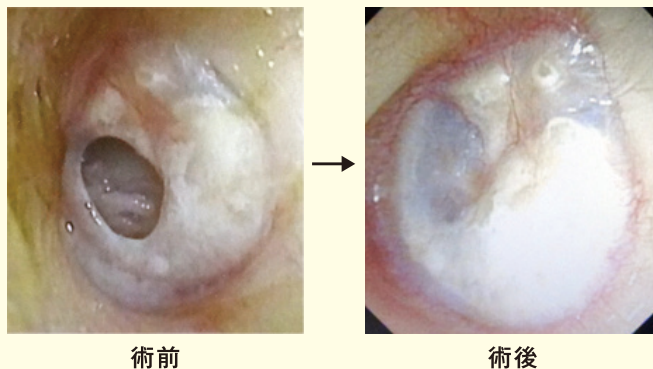
診断の手順としては、鼓膜所見の観察、純音聴力検査、中耳機能検査(パッチテスト)、中耳CTの順で行います。鼓膜所見では、穿孔の有無・大きさ・穿孔縁の状態等をチェックします。純音聴力検査では、伝音難聴の有無・程度を調べます。次に中耳機能検査を行います。これは、穿孔部にパッチ(通常油紙)をあてて、聴力が改善するかどうかを調べる検査です。この検査で聴力改善が得られれば、穿孔を閉鎖するだけでよいこととなります。もし改善が得られなければ、耳小骨の問題もあることとなり、鼓膜穿孔閉鎖だけでは不十分と判断します。中耳に問題がありそうな場合は、中耳CTで中耳を検査します。

手術法として、大きく3つの手術法(鼓膜穿孔閉鎖術、鼓膜形成術、鼓室形成術)があります。鼓膜穿孔が、鼓膜の半分以下で辺縁が全周確認できる場合は、鼓膜穿孔閉鎖術を行います。この手術法は、穿孔部を鼓膜麻酔液で表面麻酔後、穿孔縁を切除して新鮮創とします。成長因子(トラフェルミン)を含んだゼラチンスポンジを穿孔部に挿入し、フィブリン糊で固定します。この手術は日帰りで可能であり、成功率は6~7割であります。再手術も可能であります。もう少し大きな鼓膜穿孔の場合は、一泊二日の短期入院で、鼓膜形成術を行います。耳内を局所麻酔液で浸潤麻酔後、穿孔縁を新鮮創として、耳後部より皮下組織を採取して皮下組織を穿孔部に挿入しフィブリン糊にて固定します。成功率は8~9割です。また、耳小骨に問題がある場合や真珠腫の形成が疑われる場合は、全身麻酔下で鼓室形成術を行います。この場合は、耳後部を切開し外耳道とともに鼓膜を翻転挙上し、中耳内を確認処理後、側頭筋膜を採取し挿入します。入院は10日間程度必要です。

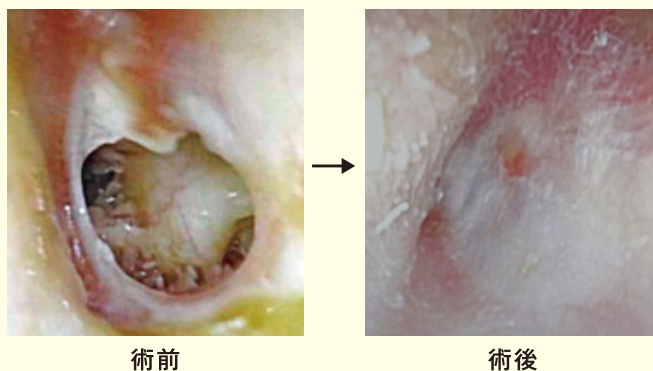
いずれの手術法も、長所短所があり患者さんのご要望に沿った手術法を提案させていただきますので、是非ご相談ください。



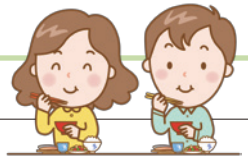
鼓膜穿孔閉鎖術



鼓室形成術



健康によいレシピ



豚肉ボールとさつま芋の甘辛生姜だれ

噛むというリズム運動により幸せホルモンと呼ばれるセロトニンを分泌させ、心身の活力を高めてストレスを軽減させるレシピを紹介します。よく噛んでたべることで、消化吸収をよくし、早食いや過食の予防にもなります。薄切り肉を丸めた豚肉ボールと旬のさつま芋を組み合わせた食べごたえのあるメニュー。セロトニンの材料となる良質なタンパク質を含む肉や魚のほか、大豆製品、乳製品、ナッツ類と組み合わせるとよりよい効果が期待できます。



【材料(2人分)】

- 豚小間切れ肉 …… 250g
 - さつま芋 …… 200g
 - 塩、こしょう …… 各少々
 - 片栗粉 …… 小さじ2
 - サラダ油 …… 大さじ1
- A

 - 砂糖、しょうゆ、酢 …… 各大さじ1.5
 - 生姜すりおろし …… 小さじ1
 - 片栗粉 …… 小さじ0.5
 - 水 …… 大さじ3

【作り方】

1. 豚小間切肉に塩、こしょうをふって馴染ませ、片栗粉をまぶしよく揉みこむ。
2. ①を一口大くらいに丸める。
3. さつま芋を乱切りにし、10分ほど水にさらしたら、濡らしたキッチンペーパーで包み、耐熱皿にのせて600Wの電子レンジで3分加熱する。
4. 材料Aを混ぜ合わせておく。
5. フライパンにサラダ油を熱し、②の豚肉ボールを焼く。表面に焼き色がついたらフタをして弱火で5分ほど蒸し焼きにする。
6. ③のさつま芋を加え、軽く焼いたら④を加え、煮絡めて完成。



名鉄病院

〒451-8511 名古屋市西区栄生 2-26-11
 URL <http://www.meitetsu-hospital.jp/>
 TEL052-551-6121(代表)



経営主体

名古屋鉄道健康保険組合

病床数

HCU	12床
一般病床	321床(7:1看護)
地域包括ケア病床	40床
合計	373床

診療科目

- 内科
- 循環器内科
- 腎臓内科
- 消化器内科
- 呼吸器内科
- 脳神経内科
- 血液内科
- 内分泌・代謝内科
- 透析内科
- 小児科
- 外科
- 消化器外科
- 整形外科
- リハビリテーション科
- 脳神経外科
- 婦人科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 女性泌尿器科
- 耳鼻咽喉科
- 眼科
- 麻酔科
- 放射線科
- 病理診断科
- リウマチ科

診療センター

- 内視鏡センター
- 認知症疾患医療センター
- 糖尿病センター
- 肝臓疾患センター
- 関節鏡・スポーツ整形外科センター
- ウロギネセンター
- 予防接種センター
- 健診センター
- 透析センター
- 中耳サージセンター

専門外来 ※予約制 (一部を除く)

- 禁煙外来
- リウマチ膠原病内科
- スポーツ内科(他院から紹介のみ)
- ASO外来
- ペースメーカー外来
- 肝臓外来
- シルバークリニック
- インスリン導入外来
- 糖尿病眼合併症外来
- 糖尿病透析予防外来
- フットケア外来
- 乳児健診
- 小児慢性疾患外来
- 乳腺外来
- ストーマ外来
- 関節鏡外来
- スポーツ外来
- 脊椎外来
- 小児整形外来(月1回・不定期)
- 女性泌尿器科外来
- 音声外来 ほか



1号館前の名鉄病院駐車場について
 平日7時~17時の利用で、来院お見舞いの方は割引サービスが可能です。
 1号館1階Aブロックか2階総合受付に、駐車券を事前に提示して割引
 認証を受けてください。
 また、病診連携専用の駐車場も用意しておりますので、詳しくは地域
 医療連携室までお問合せください。

病診連携・紹介状に関するお問い合わせは

地域医療連携室 TEL. 052-586-5755 FAX. 052-586-5756

本紙内容に関するお問い合わせは

事務部事務1課 TEL. 052-551-6299 FAX. 052-551-6711